

令和5年度特集展

# 鉄道の考古学

## てつどうのこうこがく

485系ボンネットver

|     | 埋文センター線 発車時刻              | OPCAR-Line Departure Time        | のりば Tracks |
|-----|---------------------------|----------------------------------|------------|
| 先発  | <b>会期</b><br>PERIOD       | 令和5年5月23日(火) >>> 9月24日(日) >>>    | 1          |
| 次発  | <b>会場</b><br>PLACE        | > 大分県立埋蔵文化財センター 企画展示室 >          | 2          |
| 次々発 | <b>開館時間</b><br>TIME       | > 9:00~17:00 (入館は16:30まで) >      | 3          |
| その後 | <b>休館日</b><br>CLOSING DAY | > 月曜日 (月曜日が祝日・振替休日の場合はその直後の平日) > | 4          |

### 【考古編】遺物が語るおおいの鉄道

大分市教育委員会 所蔵



大分市大道遺跡群出土汽車土瓶

### 【写真編】よみがえる往年の列車たち

藤田高士 撮影



特急にちりん同士の並び(白杵駅)

滝尾駅を発車するC58機関車(昭和46年) 平瀬清隆 撮影

### 【愛称編】ふるさとの風景・名所が列車名に

個人(山田哲也)所蔵



富永一朗デザイン タウンシャトル

愛称編は5月23日~7月2日までの限定展示です

### 関連行事 主催・後援

考古学講座「鉄道の愛称が語るもの」

山田 哲也 (大分県立埋蔵文化財センター)

令和5年6月14日(水)13:30~14:30

ギャラリートーク 13:30~14:00

6月25日(日)、7月23日(日)、8月20日(日)予定

Gゲージ鉄道 “土器土器”列車がやってくる  
模型運転会 at OPCAR

主催/大分県立埋蔵文化財センター

後援/大分合同新聞社 NHK大分放送局

OBS大分放送 TOSテレビ大分

OAB大分朝日放送 JR九州大分支社

大分鉄道ファン倶楽部

資料保護のため、展示替えをすることがあります。



## 大分県立埋蔵文化財センター

TEL 097-552-0077 FAX 097-552-0700



〒870-0152 大分県大分市牧緑町1-61

E-mail a31720@pref.oita.lg.jp

https://www.pref.oita.jp/site/maizobunka/

Facebookもチェック @oita.maibun

# 鉄道の考古学

埋 TETSUDOU NO KOUKOGAKU

我が国の鉄道が開業し150年、大分県内に初めて鉄道が開通して120年余りが経ちました。鉄道は、人々の旅のあり方を大きく変えただけでなく、鉄道にまつわる新たな文化の誕生や人々の生活スタイルを大きく変える契機となりました。県内においても官民間問わず多くの鉄道路線が開業し、各地には鉄道に関する遺産や文化財が多く残るとともに、関連する埋蔵文化財が発掘されています。

本展示では、鉄道の観点から県内の歴史をひもとくとともに、鉄道に関する遺物や鉄道写真、貴重な資料等を多数展示し、大分の鉄道の歴史とその移り変わりを広く紹介します。

## 各テーマごとのおもな展示品

資料保護のため、展示替えをすることがあります。

### 【考古編】遺物が語るおおいの鉄道

大分市大道遺跡群では、大量の汽車土瓶(お茶を入れる容器)が出土し、沼津や浜松、大阪などの駅名が分かるものもありました。

日田市城下町遺跡では、筑後軌道の転車台跡が発掘され、犬釘が出土しました。

玖珠町豊後森機関庫敷地内からは、機関車に用いたとされる耐火レンガや戦時中機関庫に打ち込まれた米軍機の薬莖が出土しました。

これらの遺物を、駅弁の掛け紙やパネルなどとともに展示します。

大分市(大道遺跡群)  
沼津駅桃中軒汽車土瓶



沼津駅桃中軒の鯛めし(戦前)

日田市(城下町遺跡)  
転車台(パネル展示)と犬釘



レールを支えた犬釘

玖珠町(豊後森機関庫)  
耐火レンガと薬莖



米軍機薬莖

1945(昭和20)年8月4日に機関庫は空襲を受け、その薬莖と推測

### 【写真編】よみがえる往年の列車たち

昭和40年代以降、大分県内を駆け抜けた蒸気機関車(SL)や、寝台特急富士、特急にちりんなど往年の名列車たちの鉄道写真を多数展示します。



さようならSL運転(D51)



寝台特急富士とC57機関車



キハ58系急行火の山



485系国鉄色特急にちりん

写真撮影(順不同):平瀬清隆 藤田高士 橋爪 剛 山田哲也

展示資料提供(順不同):大分市教育委員会 日田市教育委員会 玖珠町教育委員会 天領日田資料館 藤田高士 横澤 慈 山田哲也 東 晃平

### 【愛称編】ふるさとの風景・名所が列車名に

大分ゆかりの風景である、ゆのか、あさぎり、由布、くにさき、べっぷなどの列車の愛称に関する写真や資料、富永一朗デザインのタウンシャトルヘッドマークなどを多数展示します。



急行愛称板 (リバイバル運行時配布品など)



富永一朗デザインのタウンシャトル 寝台特急富士・彗星のヘッドマークなど  
ヘッドマークと717系普通列車 (実物大レプリカ)

愛称編は5月23日~7月2日までの期間限定展示です

### 【アクセス】

日豊本線 牧駅下車 徒歩6分  
自家用車:大分駅から滝尾橋ルートで約10分  
バス:大分駅から大分バス「一里塚」行き14分  
「牧」バス停下車徒歩2分

【休館日】月曜日・年末年始(12/28~1/4)

※月曜日が祝日の場合は、翌平日を休館とする

【開館時間】9:00~17:00(入館は16:30まで)

【入館料】 無料

〒870-0152 大分県大分市牧緑町1-61  
電話 097-552-0077 F A X 097-552-0700  
<https://www.pref.oita.jp/site/maizoubunka/>

Facebookもチェック @oita.maibun

